

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	Ara h 2 特異的 IgE（sIgE）陽性患者における 0.5g ピーナッツ経口食物負荷試験の安全性評価と、総 IgE 値を用いたリスク層別化の有用性に関する検討		
1. 研究の目的と方法	ピーナッツアレルギーは、少量の摂取でも重い症状（アナフィラキシー）を起こすことがあり、診断と安全な管理がとても重要です。血液検査の「Ara h2（アラエイチ 2）特異的 IgE 値」という数値が診断の参考になりますが、それだけでは判断が難しい場合があります。そこで本研究では、この数値を別の血液検査の数値「血清総 IgE 値」と組み合わせることで、アレルギー反応のリスクをより正確に予測できるかを調べます。 また、「ピーナッツ 0.5g（ごく少量）を食べる経口食物負荷試験」の安全性についても確認します。これにより、今後の診断や治療（特に経口免疫療法の初期段階）に役立つ情報が得られると考えています。 この研究は、患者さんの診療録（血液検査結果や負荷試験の記録など）からデータを収集し、ピーナッツアレルギーの診断に役立つ血液検査の指標と、実際の負荷試験の結果との関係を調べます。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2015 年 11 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日までに東京慈恵会医科大学葛飾医療センター小児科を受診した 20 歳未満の患者さんのうち、ピーナッツや木の実でアレルギー症状を起こした経験がある方、または、血液検査でピーナッツに対する反応が認められた方で、少量（0.5g）のピーナッツを使った負荷試験を受けられた方を対象とします。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	年齢・性別などの基本情報、アレルギーの症状歴、血液検査の結果、食物負荷試験（ピーナッツを少量食べて症状が出るかどうかを確認する検査）の結果（症状の有無や内容、治療の記録など）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター
		氏名	堀向健太
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	

	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1) の研究責任者と同じ
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。
6. 試料・情報を他 機関とやり取り することについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025 年 11 月頃～	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学葛飾医療センター小児科 研究責任者：講師 堀向 健太（ほりむかい けんた） 電話番号：03-3603-2111（内線：5910） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。